

■ 建設ICT関連施策等の最新情報を学びました。



建設ICTに関する国や県の取り組みの最新情報や、建設ICTを積極的に活用し新たなことに挑戦する企業の取組みについて学びました。

- 1 日時 令和7年7月3日(木) 13:00~16:00
- 2 場所 ぎふメディアコスモス 1階 みんなのホール (岐阜市司町40-5)
- 3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の経営者、部長、課長、係長等
- 4 参加者 37社 75名
- 5 内容

時間	研修内容	講師
12:30~	受付開始	
13:00 ~14:00	中部地方整備局におけるi-Constructionの取り組み ~インフラDX推進に向けて~ (休憩)	国土交通省 中部地方整備局 企画部 技術管理課 インフラDX推進室 建設情報・施工高度化技術調整官 竹原 雅文 氏
14:10 ~14:40	岐阜県における建設ICTの取り組み (休憩)	岐阜県 県土整備部 技術検査課 建設技術係 技術課長補佐兼係長 小島 直樹 氏
14:50 ~15:20	令和4年度 一般県道 松原芋島線 川島大橋下部工事 【R6年度 インフラDX大賞(工事・業務部門)優秀賞受賞】 (休憩)	(株)市川工務店 土木部 工事部長 渡邊 典文 氏
15:30 ~16:00	知識のデータ化で社内DXを加速する 「D-ナレッジ&D-1グランプリ」の取り組み 【R6年度 中部DX大賞 敢闘賞】	大日コンサルタント(株) コンサルタント事業部ICT設計部 部長 飯田 潤士 氏
16:00	アンケート記入、閉講	

- 6 主催 建設ICT人材育成センター ((公財)岐阜県建設研究センター内)
- 7 CPDS 3ユニット (認定講習)
設計CPD 3ポイント (認定講習)

8 受講者の感想

- ・ 現状課題がわかりやすくまとめられており、社会的なニーズや取り組むべき解決策が理解できた。
- ・ 川島大橋の工事内容が大変興味深かった。
- ・ DXに関する知識が深まりました。